

# 【ねがいましては】

第13号

平成元年3月23日  
共和珠算塾 新浜

## そのうち

そのうち お金がたまつたら  
そのうち 家でも建てたら  
そのうち 子供から手が放れたら  
そのうち 仕事が落ちついたら  
そのうち 時間のゆとりができたら

そのうち・・・  
そのうち・・・  
そのうち・・・と、  
できない理由を  
くりかえしているうちに  
結局は何もやらなかつた  
空しい人生の幕がおりて  
頭の上に さみしい墓標が立つ

そのうちそのうち  
日が暮れる  
いまきたこの道  
かえれない

相田みつを

前回と今回にわたり、詩を載せさせていただきました。  
日ごろ、どうしても忘れてしまいがちなことを、「はつ」とさせられる思いで、この詩は訴えているような気がします。

毎日のように競争させられている子供達、そして私達。  
ふと足を止めてみることが必要だと思いました。

## ★3月～4月のおもな予定

3月 25日 (土)	この日まで授業が行われます
28日 (火)	春の遠足 (上野動物園) 詳しいことは別紙を読んでください
30日 (木)	そろばん無料体験講習 午後3時～4時
4月 1日 (土)	" "
4日 (火)	新学期開始 第210回検定試験合格発表

## ☆ひさしぶりにクイズ

デコ助はいつもトンマなことをやって、学校中の笑い者になっている。  
きょうも、みんなのまえで、ダンゴ食い競争をやって、アッといわせた。  
競争の結果は、デコ助がガバチョとたべて一位になった。  
つまり、デコ助は、ボコ助とヘナ太のふたりがたべたダンゴの数を、ナントひとりでたべたのである。  
そして、ボコ助は、ヘナ太とチョコ太のふたりがたべた数をひとりでたべた。  
ヘナ太は、チョコ太の2倍食べている。  
さて、そうすると、一位になったデコ助は、チョコ太の何倍のダンゴを、ひとりで食べたことになるかな？  
ひとつ、考えてやってください。